

# 【令和4年度 各構成団体の「応援宣言及び取組計画（予定）」について】

参考資料1

団体	応援宣言	取組計画		
		イベント・セミナー等	広報・機関誌等	その他
高知県 民生委員 児童委員 協議会 連合会	<p>○児童に関する研修会や児童委員専門部会での検討等により、児童を取り巻く現状や必要な支援を確認し、実践活動に取り組みます。</p> <p>○新生児誕生の情報提供を受け、「赤ちゃん訪問」を実施し、話を聞いたり、子育て支援のサービスなども紹介するなど関係をつくりながら、母親の孤立を防止します。</p> <p>○児童委員活動を通し、地域の子育て世帯の把握に努めるとともに、状況に応じ専門機関と連携を図って対応するなど、子育て家庭を支援します。</p> <p>○子どもたちの「身近なおとな」となり、地域の子育て応援団となります。</p> <p>○子育て、子育てを応援する地域づくりを進めます。</p>	<p>○「主任児童委員研修会」の開催 【R5 2月】高知県立ふくし交流プラザ 参加定員80名 【R5 2月】四万十町役場東庁舎 参加定員40名 児童福祉に関するテーマに応じた講師を招き、主任児童委員の資質向上と活動しやすい環境づくりについて検討するとともに、グループワークを通じた委員同士の情報共有と横の繋がりを強化を図る。</p> <p>○「主任児童委員専門部会」の開催 【R4】年2～3回 高知県立ふくし交流プラザ 参加者16名（内訳：県民児童理事14名、部会委員2名） 本県の児童を取り巻く現状などについての情報共有と今後の連携に向けた意見交換を図る。</p>	—	<p>○研修や会議の場を活用して児童相談所や行政担当課等との顔つなぎを行うなど、専門機関との連携強化を図る。</p> <p>○市町村民児協ごとに地域の実情に応じ、市町村が実施する子育てサロンや新生児訪問への参画を促し、保護者の孤立を予防する取り組みが進められるよう情報提供を行う。</p> <p>○市町村民児協に対し、日ごろから学校と連携して児童本人や子育て世帯を支援している実践事例の情報提供などを行う。（例：入学式などの学校行事への参加や登下校時の見守りなどを行い、児童や保護者と顔が見える関係が築けている好事例の紹介）</p> <p>○市町村民児協に対し、民生委員児童委員を紹介するリーフレットの作成など、身近な相談役としてのPR活動を行えるよう助言する。</p> <p>○市町村民児協に対し、率先して「子育て応援団」となると同時に、地域住民への働きかけを行うことで地域に「子育て応援団」を増やし、子育て、子育てを応援する地域づくりが進められるよう助言する。</p>
高知県 社会福祉 協議会	<p>○地域共生社会づくりを通して子どもを産み、育てやすい環境づくりを推進します。</p> <p>○さまざまな理由で未修学・未就労の状態にある若者（15歳以上）の自立を支援します。</p> <p>○障害児の可能性を伸ばすための支援を行います。</p> <p>○子どもたちの福祉のこころを育む取組を行います。</p> <p>○児童虐待防止のオレンジリボンキャンペーンを実施します。</p> <p>○子ども食堂の開設・運営を支援します。</p>	<p>○コミュニティ・ソーシャルワーカー養成研修の開催 【R4】6～12月 ふくし交流プラザ 参加者 スタートアップ研修30人 実践研修20人 研修を通じて、多様な地域生活課題への対応を住民や専門機関と連携して取り組めるよう人材を養成する。</p> <p>○未修学・未就労の若者への出張相談会の開催（オーテピア、ハローワーク他）</p> <p>○キッズ☆バリアフリーフェスティバルの開催 【R4】6月（予定）-キッズ☆バリアフリーフェスティバル</p> <p>○県立ふくし交流プラザ福祉用具展示コーナーの設置 【R4】祝日・第2日曜日・年末年始を除く日 障害児及びその家族を対象として、子どもの成長過程に合わせた福祉用具の活用や制度・サービス利用等に関する相談支援を行う。また、障害児の支援に関わる福祉・教育関係者間での連携強化を図る。</p> <p>○ナツボラ（夏のボランティア体験キャンペーン）の実施 【R4】7月20日-8月31日 高校生など若者を主な対象とし、県内各地の福祉施設・事業所やNPOでのボランティア体験を推進し、ボランティア活動への関心を高める。</p> <p>○オレンジリボンキャンペーンの実施 【R4】11月 県内2ヶ所 参加者 100人 講演を通じて、児童虐待防止の取組を促進する。</p> <p>○子ども食堂シンポジウムの開催 【R4】9月 高知市内 定員100人 子ども食堂、子ども・子育て支援の関係者が集まり、子ども食堂の役割や今後の活動、関係機関の連携のあり方等について理解を深める。</p> <p>○子どもの居場所づくりスタッフ研修&amp;ネットワーク会議の開催 【R4】7-8月 県内4か所 子ども食堂の開設及び運営に関する研修や意見交換等を行い、活動推進及びネットワークづくりを進める。</p>	<p>○「プラットふくしこうち」の発行 県内での地域共生社会の実現に向けた取組に関する情報を総合的に発信していくことを目的に、市町村社協や社会福祉施設などの中間支援者を対象とした広報誌を年3回発行。</p> <p>○こうち・なんこく若者サポートステーションの月間スケジュール送付 高等学校や関係機関に対し利用者向けの各種セミナー等の開催スケジュールを送付し、利用者の拡大を図る。</p> <p>○オレンジリボンキャンペーンの実施 11月 SNS（twitter等）を活用 講演会とも連動しながらSNSを活用したキャンペーンを展開し、児童虐待防止の取組を推進する。</p>	<p>○企業・事業所訪問 職場体験事業（職場見学や就労体験）協力企業としての登録や、利用者の見学、体験、就労を依頼する。</p> <p>○市町村社会福祉協議会への情報提供 「地域共生社会の実現」に向けた包括的な支援体制づくりに取り組めるよう必要な情報提供や助言を随時行う。</p>
高知県 医師会	<p>○安心、安全に妊娠・出産ができるよう生殖医療・周産期医療の更なる充実をはかり、次の世代の子どもを育てる産科医療の視点に立ち、行政や各種団体などと協力して生み育てやすい高知県を目指します。</p>	<p>○一般県民及び保護者を対象として、講演会や研修会を開催し、子どもの成長や子どもの病気に関する知識とともに、子育ての喜びや親育ちについて考える機会とする。</p> <p>○会員を対象とする講演会や研修会を開催し、妊娠や出産、育児などに関する知識や技術を高める機会とする。</p>	—	<p>○産婦人科医や小児科医が、受診や個別・集団健診（検診）などを通して、妊娠・出産・育児などに関する相談に応じ、コメディカルスタッフと共同して応援・助言を行い、必要な支援を紹介する。</p> <p>○診療を通して、要保護児童、児童虐待、特定妊婦等を早期発見し、適切な支援に繋げる。</p> <p>○学校における「性教育」に協力し、HPVワクチン接種を推進する。</p>

# 【令和4年度 各構成団体の「応援宣言及び取組計画（予定）」について】

参考資料1

団体	応援宣言	取組計画		
		イベント・セミナー等	広報・機関誌等	その他
高知県 歯科医師会	<p>○「いい歯の表彰」を行います。</p> <p>○高知県少子化対策推進県民会議の活動・情報の提供を行います。</p> <p>○日常診療において、児童虐待等の早期発見・防止に努めます。</p> <p>○赤ちゃん会へ参加、歯・口の健康を通して子供達のすこやかな育成をサポートします。</p> <p>○乳幼児健診や歯科診療所などでの定期健診を通じて、親子の心身の健康づくりを推進します。</p> <p>○本会歯科保健センター・同「幅多分室」で障害のある子ども達の歯・口の健康をサポートします。</p> <p>○テレビ特番を活用して、啓発を行います。</p> <p>○歯科衛生士復職支援を行います。</p> <p>○歯科衛生士就職支援を行います。</p>	<p>○「いい歯の表彰」を行います。</p> <p>・年1回、11月に表彰式を開催（高知県共催）</p> <p>・健康な歯を保たれている方々や、歯科保健対策の推進に貢献していただいている方々を表彰させていただき、受賞者の方々のお声と共に、歯と口の健康の大切さについて県民の皆様にお伝えし、さらなる歯科保健の推進とすることを目的として実施する。</p> <p>○赤ちゃん会へ参加、歯・口の健康を通して子供達のすこやかな育成をサポートします。</p> <p>・高新赤ちゃん会への参加協力：健診、相談により歯科からの子育ての支援を行う。</p> <p>○歯科衛生士復職支援を行います。</p> <p>・年1回研修会を開催（高知学園短期大学共催）</p> <p>・結婚・出産・育児等で離職した未就業歯科衛生士の知識・技術の向上を図り、復帰に対する不安を取り除くことで、再就職できるような支援と促進を目的とした研修会を開催する。</p>	<p>○高知県少子化対策推進県民会議の活動・情報の提供を行います。</p> <p>・本会の会員向けに毎月発行する会報誌や発送する便に、県民会議の活動・情報の提供を行う。</p> <p>○テレビ特番を活用して、啓発を行います。</p> <p>・年2回、30分番組を放送</p> <p>・「歯の健康を考えよう」をメインテーマに、県民向けの啓発番組を放送する。</p> <p>○歯科衛生士就職支援を行います。</p> <p>・本会ホームページ内に求人サイトを立ち上げ、就職を希望される方へ情報を提供する。</p>	<p>○日常診療において、児童虐待等の早期発見・防止に努めます。</p> <p>・乳幼児歯科健診、学校健診、歯科診療所で歯科の発見機能を生かしていくため「歯科における子どもの虐待対応マニュアル」を活用する。</p> <p>○乳幼児健診や歯科診療所などでの定期健診を通じて、親子の心身の健康づくりを推進します。</p> <p>・各市町村乳幼児健診および広域健診により子育て世代の親子に対し歯・口の健康を通し全身の健康について相談・指導を実施する。</p> <p>・小児期の口腔機能向上について健診時等に「口腔機能発達不全症予防マニュアル」を活用する。</p> <p>○本会歯科保健センター・同「幅多分室」で障害のある子ども達の歯・口の健康をサポートします。</p> <p>・歯科保健センターおよび同幅多分室において障害者診療を通じ支援の必要な子ども達の療育をサポートする。</p>
高知県 看護協会	<p>○ワーク・ライフ・バランスに関するワークショップ開催や施設訪問等により、看護職が安心して働き続けることができる職場環境を支援していきます。</p>	<p>○当協会ワーク・ライフ・バランス推進委員会が中心となり、看護職のワーク・ライフ・バランス推進ワークショップ及びフォーアアップ・ワークショップを開催する。</p>	—	<p>○ワーク・ライフ・バランス推進のインデックス調査への参加を各施設に働きかける。</p> <p>○ワーク・ライフ・バランスの進捗状況を確認・支援するために施設訪問を行う。</p> <p>○働き方改革の実現に向けて看護職の働き方に関して施設訪問を行い、実態を把握し、改善の取り組みを支援する。</p> <p>○県・労働局、医療勤務環境改善支援センター等との連携を図る。</p>
高知県 保幼小中高PTA 連合協議会	<p>○「早寝早起き朝ごはん」運動を推進し、子どもたちの生活リズムの向上を図ります。</p> <p>○県内一斉に交通安全指導を行うとともに、保護者自らが交通ルールやマナーを守り、幼児及び児童生徒の交通安全意識の向上を図ります。</p> <p>○啓発資料等の配布をとおして子育てに関わる情報を周知し、保護者等の意識の向上を図ります。</p>	<p>○令和4年度高知県PTA研究大会の開催 【R4】7月 土佐市複合文化施設つな一で 参加者150人 子どもたちの健全な育成を目指し、家庭や地域の教育力を高めるため、保幼小中高のPTA会員や関係者が一堂に集い、県内外の優れた実践事例に学び、新しい時代の要請にこたえる望ましいPTA活動の活性化に資することを目的とする。</p> <p>○「高知家の早寝早起き朝ごはんフォーラム2022」の開催 【R5】1月 中央公園、オーテピア高知図書館 会場及び、Zoomによるオンライン開催 子どもたちの基本的な生活習慣の維持・向上、定着の重要性を伝えることにより、地域一丸となった取組をより一層促進させるとともに、「早寝早起き朝ごはん」の活動を行っている各種団体等の交流の場を創設するために行う。</p>	—	<p>○秋の県内一斉交通安全指導の実施 【R4】9月 各地域で保護者会や単位PTAが協力し、交通量の多い交差点・通学路の危険箇所などでの街頭指導時に自転車運転時のヘルメット着用等について積極的に呼びかけを行う。</p>
高知県 高等学校 校長協会	<p>○教職員の仕事と家庭生活の両立を支援するため、ワークライフバランスの推進に努めます</p> <p>○教職員の育児休業等の取得促進のため、啓発活動等を行います</p>	<p>○各種団体が行うイベント・セミナー等について、教職員に周知するよう努める</p>	<p>○各種団体が発行する機関誌等を、教職員に配布するよう努める</p>	<p>○校長会議等において、各校における育児休業取得やワークライフバランス推進についての情報交換を行う</p>
高知県 小中学校 校長会	<p>○先行き不透明で変化の激しい未来社会を、自ら切り拓き、豊かな社会を創る児童・生徒を育てる学校教育並びに保護者・地域住民に信頼される学校づくりを推進します。</p>	—	<p>○県からメールで送られてくる広報誌を会員へ発信する。</p>	<p>○学校経営計画に基づき、児童・生徒、保護者、地域住民等、学校関係者全てが生きて活動できる学校づくりを行う。</p> <p>○校長の果たすべき役割と指導性を究明する研究・研修を実施し、社会に開かれた教育課程の編成、実施、評価、改善を行う。</p>

# 【令和4年度 各構成団体の「応援宣言及び取組計画（予定）」について】

参考資料1

団体	応援宣言	取組計画		
		イベント・セミナー等	広報・機関誌等	その他
高知県 保育所 経営管理 協議会	○各保育所において、地域の各団体や関係機関と連携して地域の全ての子どもと子育て家庭を対象に子どもの育ちと子育てを支援していきます。	—	—	○各保育所において、地域の各団体や関係機関と連携して地域の全ての子どもと子育て家庭を対象に子どもの育ちと子育てを支援していきます。 ○各保育所において質の高い保育を提供する。 ○家庭との子育てについてのコミュニケーションを図る。 ○配慮を必要とする子どもへの保育。 ○虐待への早期発見と関係機関への通報。 ○地域社会の福祉への理解と実践。
高知県 保育士 会	○私たち保育士会は、子どもの育ちを支え、保護者の子育てを支え、子どもと子育てにやさしい社会をつくれます。 ○家族形態の変化、子どもを取り巻く環境の変化の中で、子ども・家庭に寄り添います。 ○幼稚園・こども園・小学校等との連携を密にしながら、子ども・子育て支援に取り組みます。	○第67回高知県保育研究集会を令和4年12月4日に開催予定。 ○4部会がそれぞれ研修や情報交換会を年3回開催予定。 ○子ども子育てに関する専門研修を年5回開催予定。	○保育士会だよりを年2回発行	—
高知県 国公立 幼稚園・こ ども園 会	○PTA等の組織と連携し、早寝・早起き・朝ごはん、基本的生活習慣の定着を図ります。 ○親が子どもの成長を実感し、子育ての喜びを感じられるよう情報発信や講演会、保育参加などコロナウイルス感染予防を図りながら、親と子が共に育つ場の機会の充実に取り組んでいきます。 ○保育者は、子どもの保育だけでなく、家庭の教育力向上に向けた幼児教育の役割を担っていきます。 ○保育所、小学校等の連携、預かり保育の充実など、弾力的な幼稚園・こども園運営の推進に取り組めます。 ○未就園児親子への園開放（子育て相談）を設けるなど、地域に開かれた子育てを支援します。また、関係機関との連携を図り、妊娠期から子育て期への切れ目のない支援の一翼を担っていきます。	○11月4日（金）第25回四国国公立幼稚園・こども園園長会研究会・高知大会 ○感染予防対策に配慮し、人数制限や時間制限を取りながら、未就学児親子への園庭開放を行う。 ○各園の親育ち支援担当者を中心に、子育て支援や親育ち支援の研修に取り組む、職員間で共有し活かしていくよう努める。	○子ども達の健やかな育ちのために、育ちの過程やそれぞれの時期に大切にしなければならないことなどを園だより、ドキュメンテーションなどで家庭や地域に情報発信する。	○PTAと共に基本的な生活習慣の定着や、子育てに関する研修をコロナ感染予防対策に配慮し実施する。 ○コロナ禍において保護者の置かれている現状や家庭の抱えている悩みを把握し、子育ての支援を行っていく。また保護者同士のつながりも工夫しながら持てるようにする。 ○各園のニーズをしっかりと捉え、必要な支援が行えるよう行政と共に計画的に取り組む。 ○異校種間で互いの保育・教育を知り、子どもの発達や特性の理解を深め、子どもの育ちが繋がるように取り組む。 ○地域の実態に応じ、保・幼・こども園・小・中・高の連携の中で、園児・児童・生徒相互の関わりを大切に捉え、豊かな人間関係が育っていくように取り組む。 ○各市町村における関係機関と連携を取りながら、子どもの状況把握や保護者の見守り支援を行う。
高知県 私立幼 稚園連 合会	○PTAの事務局と幼児教育や子育てに関する研修を行い、保護者の教育力や子育てに関する意識を高めていきます。 ○スポーツや文化活動などのサークル活動を通して保護者同士のつながりを深め、子育てに対する意欲を高めていきます。 ○保護者のみならず小中高生及び地域の高齢者と力を合わせ地域の活性化を図るとともに活力ある子育てを推進していきます。 ○未就園児と保護者に園庭や空き教室を開放し、親子で一緒に遊ぶ（活動する）ことによって懇親や交流を深めるとともに、教育相談に応じるなどの子育て支援を行います。 ○一時預かり・預かり保育を実施し、両親が働きながら子育てをしている家庭の支援を行います。また、幼保連携型認定こども園・幼稚園型認定こども園においては、保育ニーズに応えるよう、2号・3号認定こどもの保育を推進していきます。	○県内PTA大会開催に伴う記念講演開催、全国大会の研修参加 ○加盟園各施設サークル活動を設営し交流を高める ○加盟園にて、小学校との交流強化及び敬老施設訪問の実施	○県内加盟園にて「幼稚園ガイドブック」発行 ○全日本私立幼稚園連合会発行の「PTA新聞」配布	○加盟園各施設一時預かり実施の拡充及び一部施設が幼稚園から幼稚園型認定こども園に移行 ○子育て支援事業の継続強化

# 【令和4年度 各構成団体の「応援宣言及び取組計画（予定）」について】

## 参考資料1

団体	応援宣言	取組計画		
		イベント・セミナー等	広報・機関誌等	その他
高知県青年団協議会	<p>○青年団活動の軸に「であいのきっかけ応援事業」であいのきっかけ応援事業を通して、であいを応援するだけでなく、県内各地の青年団活動が再び活発になるきっかけにする。</p> <p>○「高知家デノモノ・ヨソモノ相談室」の展開であい・定住のサポートセンターとしての役割をもつ団体が立ち上がり、県内各地で地域青年のであいのきっかけを創り出し、サポートしていく。青年団OBOGや婦人会等社会教育団体の皆さんと連携し、共に県民運動として盛り上げていく。</p>	<p>○婚活イベントの実施・・・四万十市西土佐ZIPライン婚活(3月予定)・高知市クルージング婚活(5月予定)・その他土佐市など県内各地の青年団と連携し開催予定</p> <p>○交流イベントの実施・・・高知家ワカモノ運動会(年2.3回予定)・よさこいイベント・「デノモノ・ヨソモノ」研修交流会・おでかけ出張サンタ(12月)等、月に1回は行事を開催予定</p> <p>○イベント後の参加者の受け皿として日常的な交流&amp;地域活動を展開…ナイターバレー(週に1回)・草刈り・お祭りへの出店・地区民運動会へ参加・夜学会 等</p>	<p>○SNSの活用・・・facebook（「県青年団」他 各地の青年団体やプロジェクト約10団体のページから発信）</p> <p>○広報誌の発行・・・紙媒体での広報誌を約4団体が年に1~2回のペースで発行</p> <p>○イベント告知の展開・・・チラシのみならず、動画を作成しyoutubeにて公開等、若者世代へ対応</p>	<p>○近年「子どもキャンプ」事業に力を入れており、スタッフとして子どもと触れ合う中で若者世代がより「やりがい」や「達成感」を感じている。人とのコミュニケーションが活発になり、個人の成長やチームワークの醸成、リーダーシップの育成にもつながっている。また参加した子どもたちにとっても青年団や地域活動に触れる機会となり、人との交流やであいの意義・魅力が少しずつ未来に繋がっていると感じる。継続することで地域青年のよりよい「であい」「暮らし」をサポートしたい。</p>
高知青年会議所	<p>○育児世代であるメンバーが家庭や仕事、JC活動が両立しながら活躍できる子育て支援等を積極的に行います。</p> <p>○様々なライフステージあるメンバーが活躍できる組織環境の構築を通じて、誰もが活躍できる社会環境の実現を目指します。</p>	—	<p>○高知青年会議所広報誌へ子育て、少子化対策への取組を記載【対象】高知青年会議所現役、シニアクラブメンバー関係機関【発行部数】1回約700部【発行回数・時期】年3回</p>	<p>○定例会・総会等での育児・少子化に対するPR</p> <p>○スマート会議の導入</p> <p>○事業等への子連れでの参加推進</p>
高知県連合婦人会	<p>○次世代を担う子どもたちのサポート</p> <p>○郷土料理の伝承と学校への出前授業の継続</p>	<p>○国際交流毎年実施</p> <p>○リーダー研修会実施(全県下)</p> <p>○郷土料理を公民館で実演販売</p>	<p>○全国地域婦人団体連絡協議会の「ちふれ」新聞</p> <p>○高知県連合婦人会機関誌「ひろば」発行の継続</p>	—
認定特定非営利活動法人NPO高知市民会議	<p>○子どもたちの多様性を尊重した、健やかな育ち場を紹介、提供します。</p> <p>○地域で子どもを育てる拠点づくりや活動を支援します。</p> <p>○NPOや市民活動団体をサポートします。</p>	<p>○とさつこタウンを開催し、子どもたちの創る「小さな高知」を通じて、子どもの多様な学びを支援する。</p> <p>今年度は、コロナウイルスの感染状況や会場となるかるぼーとの改修工事によりとさつこタウン交流会を検討中。</p>	<p>○「わいわいくじら」の発行を通じて、春・夏休みに子どもたちが楽しく学べる講座や親子で参加できるイベントを紹介し、子どもの健やかな育ちを支援する。年2回 高知市内の小学校、保育園、幼稚園等15、500部。</p>	<p>○高知県が進める多機能型保育支援事業を通して、保育所を地域住民と子育て世代がつながり、“地域で子どもを育てる”拠点となる居場所を開設支援、継続支援を行う。</p> <p>○高知版ネウボラの推進の一環としてのつむサボ事業を通して、子育ての孤立化を防ぎ、安心して子育てができる環境づくりを進めるため、子育て支援のネットワーク化や子育て相談ができる支援者の交流の場づくりを推進、支援活動の情報発信を発信を行う。</p> <p>○当団体が運営する高知市市民活動サポートセンターの利用促進し、子育てを応援・支援するNPOや市民団体の活動の活性化に努め、より充実した子育て支援を子どもや保護者へ届ける。</p>
高知県商工会議所連合会	<p>○会員企業に向けた情報発信を行います</p> <p>○婚活事業を実施します</p> <p>○各種セミナーを実施し、普及啓発に努めます</p>	<p>○女性の活躍推進セミナーの実施(全3回)セミナー対象：経営者、管理職、現場向け</p> <p>○婚活パーティーの実施(1回)高知商工会議所女性会が主催</p>	<p>○情報誌による周知広報</p> <p>高知商工会議所の会報誌に、働く女性を取り上げたインタビュー記事を掲載(年間最大4回)</p> <p>関係機関からのお知らせを随時掲載</p>	<p>○高知商工会議所の役員会による周知</p> <p>ゲストスピーカーを招き施策等について発信する</p>
高知県商工会連合会	<p>○こうち子育て家庭応援事業普及に協力します。</p> <p>○仕事と家庭の調和を図るための情報提供・組織づくりに努めます。</p> <p>○関係機関と連携して広く情報提供を行います。</p>	—	<p>○商工連だより</p>	<p>○仕事と家庭の調和を図るための情報提供・組織づくりに努めます。</p> <p>○関係機関と連携して広く情報提供を行います。</p>
高知県中小企業団体中央会	<p>○本会が有する情報発信媒体や手段を活用し、出会いや子育てに関する情報提供やイベント等への勧誘を行います。</p>	<p>○コロナの影響等も考慮しながら、会員組合の会合や本会(青年中央会含む)主催の各種セミナー等のタイミングを活用した情報提供について可能な範囲で取り組む。</p>	<p>○会員組合等に対し結婚支援、子育て支援、ワークライフバランス推進などに関する情報について、本会が発行する機関誌「へんしも情報」、メールマガジン等を活用して提供を行う。</p> <p>○本会事務所の掲示板や通路に関連ポスターを掲示する。</p>	<p>○本会職員が会員組合の訪問時に行っている国や県の各種支援施策等の紹介に合わせて、適宜少子化対策に関する情報提供を行う。</p>
高知県経営者協会	<p>○会員企業へ働き方改革等の情報発信・啓発に努めます。</p> <p>○行政等が実施する啓発事業の広報をお手伝いをします。</p>	<p>○働き方改革に関連するセミナーを開催します。</p> <p>○高知経協女性委員会を開催し女性活躍のロールモデルを目指して活動をおこないます。</p>	<p>○協会機関誌、HP、メルマガを活用して広報・情報発信を行います。</p>	—

# 【令和4年度 各構成団体の「応援宣言及び取組計画（予定）」について】

参考資料1

団体	応援宣言	取組計画		
		イベント・セミナー等	広報・機関誌等	その他
日本労働組合総連合会高知県連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○仕事と生活の調和を図るとともに、男女平等参画や均衡・均等待遇の実現に向けた啓発などを行うため、フォーラムや推進会議等を開催します。</li> <li>○行政等が主催する会議やセミナー等に積極的に参加を行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○男女平等参画推進フォーラムの開催（2022年6～8月の開催をめざす）</li> <li>○執行委員会、青年委員会・女性委員会において、各種イベントの告知やチラシの配布等を通じて、積極的な参加を呼び掛ける。</li> </ul>	—	—
高知県農業協同組合中央会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○農業就業者の所得向上に努め、安心して子育てができる環境づくりに取り組めます。</li> <li>○食への関心を高める取り組みを通じて、地域で暮らす准組合員（非農家）に対しても、安心して子育てができる環境づくりに取り組めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○農業者の所得増大に取り組み、経営基盤強化により世帯形成を後押しする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業者の所得増大に向け、反収の向上や経営管理支援、コスト低減など、引き続き取り組む。</li> </ul> </li> <li>○食農教育の取り組みを通じて、子どもの健全な食生活の実現を図る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生を対象とした通年型の食農教育活動「親子あぐりスクール」を実施。また、単発型のイベントも開催する。（コロナ禍で開催箇所が減少し現在1か所。可能なところから開催再開を目指す。）</li> <li>・女性部による中学校への出前講座など開催予定。</li> </ul> </li> <li>○料理教室などの開催を通じて、子育て世代へ食への関心を高める取り組みを行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・料理教室を、とさのさとアグリコレットで開催（3回シリーズを2回程度）。</li> <li>・アグリコレットでの「食と農」に関する単発イベントの開催</li> </ul> </li> <li>○子育て世代の交流の場を設け相談し合える環境をつくる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世代に該当する45歳までの女性部層での地域交流イベントを開催（年2回）。</li> </ul> </li> </ul>	○J A広報誌での県の支援施策等の掲載	—
高知県森林組合連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中山間地域で安心して、子育てができるような環境づくりに取り組む。</li> <li>○各パンフレットの配布、ポスターの掲示などをし、情報の提供に取り組む。</li> <li>○育児休暇制度等の活用推進に取り組む。</li> </ul>	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高知県森林組合連合会発行「樹海」（奇数月発行）</li> <li>○ポスターの掲示やチラシの配布を行い、情報提供に努める。</li> </ul>	○森林組合指導の一環の中で、育児休暇取得の推進等を行う。
高知県漁業協同組合連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○少子化対策に関する情報の提供を行います。</li> <li>○育児休業制度の活用推進のための環境整備を行います。</li> <li>○働きやすい職場環境を目指します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○会員及び関係団体へ出会いや子育てを応援するチラシの配布、ポスターの掲示を行う。</li> <li>○会員に対する育児休業制度の周知と利用しやすい環境の整備を推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国や全漁連等からの関係文書の通知及びチラシの配布</li> <li>○研修会等の機会をとらえ、広報周知を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○就業時間の見直しや時間単位有給休暇制度の検討を行う。</li> <li>○関係団体の状況を把握し、課題等の分析を行う。</li> </ul>
高知県老人クラブ連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○老人クラブが保育園や幼稚園、小中学校と連携し、子どもへの地域の文化や伝統芸能の伝承活動、また子供と一緒に自然やむかし遊びなどの体験活動を行うことにより、子どもが自分の住む地域への愛着や親しみを持てるよう取り組むとともに、このような活動を通じ子どもと顔見知りになることで、登下校時の見守り活動など子供が地域で安全に生活し健やかに成長できるよう努めます。</li> </ul>	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>○伝承活動や体験活動などの子どもとの交流事業を行っている老人クラブの活動を、機関紙やホームページで紹介することで、子どもの成長段階に応じた様々な体験の機会を提供することの重要性を周知し、交流事業を行うクラブの増加を図る。</li> </ul>	○子育て支援活動を、当連合会が行っている市町村老人クラブ連合会への委託事業である「市町村老連モデル委託事業」のなかの「地域支え合い事業」のメニューとすることで、事業を行う市町村老人クラブ連合会の増加を図る。
高知市老人クラブ連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子ども達の登下校、公園、町角等での見守り活動を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新入生の下校時の見守りや交通安全に関わる校区での見守りを行うと共に、登下校時に声かけをし、子どもたちとの拘わりを進める。</li> <li>○子どもの見守り隊を組織し、地域で継続して取り組む。</li> </ul>	○市老連だより、憩所ニュース	—
(株)高知放送	<ul style="list-style-type: none"> <li>○テレビ・ラジオの放送を通じ、子育てを応援するための情報発信に努めるとともに、少子化対策に繋がるようなイベントにも取り組めます。</li> <li>○従業員のワークライフバランスの推進のため、育児休暇・有給休暇を取得しやすい環境づくりに努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子育て応援イベント「すこやか2022」の開催</li> <li>○ローカルニュース番組「こうちeye」内の「めばえ」コーナーの放送を通じて、県内の赤ちゃんとそのご夫婦を紹介</li> <li>○未就学児が楽しく体力測定できるイベント『高知県子どもスポーツ促進プロジェクト ミライキッズ』をスタート</li> </ul>	—	○育児休業制度を取得しやすい職場作りとともに、「高知家の出会い・結婚・子育て」に関する取組を従業員に紹介

# 【令和4年度 各構成団体の「応援宣言及び取組計画（予定）」について】

参考資料1

団体	応援宣言	取組計画		
		イベント・セミナー等	広報・機関誌等	その他
(株) テレビ高知	○県民の「出会い・結婚・出産・子育て」に関する一連の機運醸成に向け、社内・社外共に広報の助力に努めます。 ○少子化問題、育児・教育、各職場での少子化対策の取り組み等を、ニュース・情報番組等で取り上げ、県民の皆さんへの情報提供に努めます。 ○ワーク・ライフ・バランス推進の考えに基づき、社内でも働き易い環境作りに取り組みます。	—	○ニュースワイド「からふる」、地域情報発信番組「がんばれ高知!!eco応援団」等番組で、必要に応じて少子化対策に関連する事項を取材・放送することで広く県民に情報発信するように努めます。 ○社内に於いてはポスター類の社内掲示、チラシ・ノベルティグッズ等の適切配付を行うと共に、配信された「応援団通信、各種研修・講座案内」等の情報を社内メールを使って再送信します。	—
高知さんさんテレビ(株)	○「高知家の出会い・結婚・子育て」に関する情報発信に努めます。 ○「育児休暇制度」などを利用して、復帰しやすい職場の環境作りに取り組みます。 ○男性の育休取得を推進します。	—	○コロナ禍で子育て世帯の孤立が問題となる中、県の取り組みや子育てに役立つ情報を、ニュースや番組を通じて県民に広く知ってもらえるよう努めます。	○子育て支援として「育児休業制度」などを利用して復帰しやすい職場、働きやすい職場づくりに努めます。 ○有給休暇の積極的な取得を推進し、「ワーク・ライフ・バランス」の実現に取り組みます。
日本放送協会高知放送局	○ワーク・ライフ・バランスの取り組みを推進させ、働きやすい職場の環境づくりを進めていきます。	—	—	○働き方改革の取り組みと共に、育児等に伴う休暇・休職制度が利用し易い職場環境作りに取り組みます。
(株) 高知新聞社	○少子化対策や子育て支援のフォーラム、セミナーなどについて、主催、共催、後援を行い、紙面やウェブサイトを通じて県民への情報提供に努めます。 ○毎週金曜日に発行している「読もっか こども高知新聞」や、「赤ちゃん会」「こども県展」などの主催事業を通じて、高知の子どもたちの健やかな成長を応援していきます。 ○高知で子育てをするお父さん、お母さんを応援するため、ウェブメディア「ココハレ」を通じ、子育てのヒントになる情報や、おでかけの情報を発信していきます。 ○男女問わず、育児をしながらでも、時短勤務や時差出勤制度を利用して働き続けられるように、ワークライフバランスの充実に取り組んでいます。	○少子化対策や子育て世代を応援する場となるフォーラムやセミナーを主催、後援する。新聞紙面やウェブサイト、SNSなどを使って、参加を呼び掛ける。内容は記事化し、広く県民に伝える。 ○「読もっか こども高知新聞」「こども県展」、次回で90回目となる「赤ちゃん会」など、県民に長く親しまれてきた主催事業を引き続き開催する。	○高知新聞の紙面やウェブサイトに加え、2020年5月5日にリリースしたウェブメディア「ココハレ」を通じて、子育てに役立つ情報や家族で楽しめるイベント情報などを発信していく。	○男女問わず、育児をしながらでも、時短勤務や時差出勤制度を利用して働き続けられるように、ワークライフバランスの充実に取り組む。
高知県市長会	○市の行う少子化対策について、国等へ必要な要望を行います。 ○関係機関と連携して各市に対する情報提供等を行います。	—	○出会い・結婚・子育て応援事業の広告物を各市（11市）へ配付する。	○春の定例会にて決定した要望事項を四国市長会に提出し、その後全国市長会を通じて国へ要望を行う。
高知県町村会	○町村の行う少子化対策について、国等に必要な制度要望を行います。 ○関係機関と連携して各町村に対する情報提供を行います。	—	—	○要望活動 「四国四県町村長・議長大会」（R4.9開催予定）において「医療・福祉施策の充実・強化」として、下記の少子化対策に関連する要望事項を採択し、国等へ要望活動を実施する。 ・子どもの医療費無償化 ・子ども・子育て支援新制度のさらなる質の改善に必要な財源の確保 ・少子化対策事業の継続実施が可能となる財政支援措置 ・幼児教育・保育の無償化に用いる事務費等への継続した財政支援 ・慢性的な保育士不足の解消に向けた雇用管理改善などの職場の環境改善 ○情報提供 ・出会い・結婚・子育て応援団の啓発資材を事務局に設置する。